

森の台 44 街区複合施設提案事業の選考結果について

森の台 44 街区複合施設提案事業について、選考委員会において審査した結果、つぎのとおり事業予定者を決定しました。

1. 選考結果

- ・事業予定者：チーム・フローレンス
代表企業：工藤建設株式会社
構 成 員：株式会社金子設計
提案内容：デイサービスセンター、訪問介護ステーション、有料老人ホーム
- ・次 点：森の台共生住宅コンソーシアム
代表企業：有限会社エム設計
構 成 員：株式会社三木組、株式会社ジョー・コーポレーション
提案内容：クリニック、調剤薬局、賃貸住宅（グループリビング）

2. 選考経緯及び理由

提案書の受付日には、5 グループから提案書が提出された。各グループの提案は、与条件の中でさまざまな工夫を凝らした意欲的な提案となっていた。初めに、提案書類の不備・違反、応募者の資格に関する審査を行い、5 グループとも問題ないことを確認した。審査については、ヒアリングをはさみ計 4 回の選考委員会を開催した。

評価では、高優賃について「高齢者が安全で快適に暮らせる計画となっているか」、合築する提案施設について「高優賃の入居者へのサービス提供や地域への貢献など、地域及び高優賃との合築に相応しい施設となっているか、また、安定的に施設運営が可能であるか」、施設の全体計画について「複合施設の計画として適切な配慮がなされているか」という観点と事業採算面からの審査を行った。

その結果、高優賃を全戸南向きに配置し収納も豊富な間取りプランが示され、提案施設による高優賃や地域へのサービス内容も具体的で、敷地の特性をよく分析し建物配置が検討され、コミュニティスペースの工夫もあるなど、施設計画と運営計画がバランス良く優れた提案がなされているとして評価が高かった「チーム・フローレンス」を事業予定者として決定した。

また、グループリビングという新しい住まい方への取組みを提案した「森の台共生住宅コンソーシアム」を次点とした。

[経過]

- 平成 18 年 10 月 2 日 事業者募集要項等の公表〔募集開始〕
- 11 月 15 日 提案書の提出（5 グループ）
- 22 日 第 1 回選考委員会〔提案書の不備、資格等の確認〕
- 12 月 7 日 第 2 回選考委員会〔提案の審査〕
- 11 日 ヒアリング
- 21 日 第 3 回選考委員会〔提案の審査〕
- 25 日 第 4 回選考委員会〔最終審査〕

[森の台 44 街区複合施設提案事業に係る事業予定者選考委員会]

委員長	木下 眞男	横浜市住宅供給公社	理事長
委員	桜井 悦子	有限会社 悦計画室	代表取締役
委員	磯貝 康正	横浜市健康福祉局	高齢健康福祉部次長高齢施設課長
委員	杉山 誼	横浜市住宅供給公社	専務理事
委員	渡邊 直人	横浜市住宅供給公社	常務理事
委員	田津原 福男	横浜市住宅供給公社	総務部長

以上 6 名